

# みんなのしあわせをつくる〈社会〉へ

—行動する社会教育委員のために／  
これからの時代における社会教育の役割とつながりづくり—

牧野 篤  
(東京大学大学院教育学研究科)

**子ども・若者たちに希望を！**

**この社会を次の世代につなげる  
→恩送り**

**みんながつくる〈社会〉へ**

**「つながれない社会」「つどえない社会」**

**⇒コロナ禍で「つながれない」「つどえない」？**

**⇐本当は、もっと前から、この社会では  
人々がつながれなくなっているのでは？**

**Sense of Wonder**

**不思議に思う力**

**探求する力**

**知識を得て、「対話」して**

**新しい価値を創造する力**

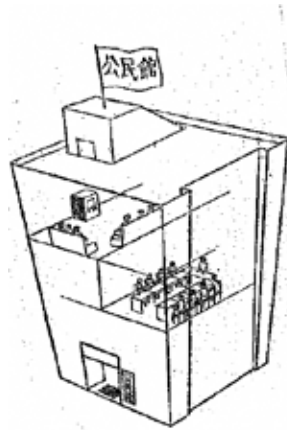
**他者に対する想像力と受け止める力**

**関係**

**みんなが、みんなで、みんなのしあわせをつくる〈社会〉  
の基盤としての社会教育**

# **1. 地域をつくる公民館・社会教育**

民主的社会教育機関です

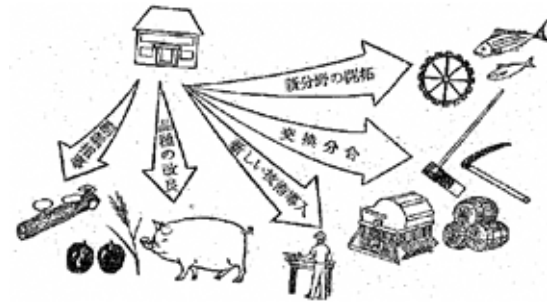


村の茶の間です

親睦交友を深める施設です



産業振興の原動力です



民主主義の訓練場です

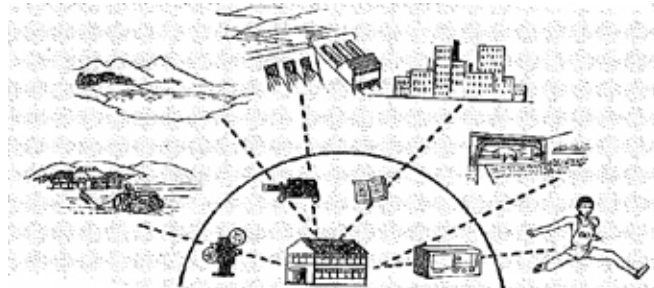


郷土振興の機関です



# 公民館の構想と実践

文化交流の場です



小和田武紀『公民館図説』(1954年)より：文部科学省提供資料

村の茶の間です

親睦交友を深める施設です



世代から世代へ「生」を送る

恩送り



**社会の最先端だった公民館**

**新しい生活を見せてくれ、体験し、実感できる場**

**社会教育は  
この社会をみんながつくり  
愉しく暮らすための  
地下水脈**

**社会教育：生きるを支える⇒共生（ともに生きる・平等・社会）**

⇒ 生きるをともにする〈社会〉 ⇒ **持続可能な社会の実現**

**生涯学習：生きるを励ます⇒多様性（個別性・一生涯・個人）**

## **2. 焦点化される地域コミュニティと教育改革**

## **新しい学習指導要領(2020年4月から)**

**体験と言語**

**質も量も（学校では終わらない）**

**言語能力を高めつつ、認知能力も非認知能力も**

**社会に開かれた教育課程**  
**(2015年8月中教審教育課程企画特別部会)**

**学校は人生100年の初期20年しかかかわれない**

**現行学習指導要領の構造 : 就学前から高校まで15年間一貫**

**コンピテンシー・ベース (能力の多面的発達を基本)**

⇒ 探究・協働・体験・多様性



**(これまで)**

**ナレッジ・ベース (知識の伝達を基本)**

⇒ 詰め込み・競争・単一評価尺度・画一性

**コミュニティ・スクール**  
**2015年中教審答申**

**\* アクティブラーニング**  
**(教員資質向上答申)**

**\* チーム学校**  
**(チーム学校答申)**

**\* 地域学校協働活動・本部**  
**(地域学校協働答申)**



## **GIGAスクール構想**

**個別最適と協働的学び⇒全体最適へ**

**学校と地域コミュニティが焦点化**

### **3. ある自治体「教育ビジョン2022」の考え方**

## 現行ビジョン2012：区の目指す教育を実現するための指針

**【目指す教育】** 共に学び共に支え共に創る教育

**【目指す人間像】** 夢に向かい、志をもって、自らの道を拓く人

「かかわり」を大切にし、地域・社会・自然と共に生きる人

**【育みたい力】** ①自分の持ち味を見つけ、自ら学び、考え、判断し、行動する力

②変化の時代をとらえ、たくましく生きる心と体の力

③豊かな感性を持ち、感動を分かちあう力

④他者の存在を認め、多様な関係を結ぶ力

⑤持続可能な社会を目指し、次代を共に支えていく力

**【取組の視点】** 基盤づくりから質の向上へ

①「学び」と「循環」の重視

②「連続性」と「きめ細かさ」の重視

③「かかわり」と「つながり」の重視

**【取組の方向】** ①子どもの豊かな人間性を育てる、より質の高い学校づくりを進めます

②家庭・地域・学校のつながりを重視した、共に支える教育を進めます

③地域とともに歩む「新たな公共空間」としての教育基盤を整えます

④生涯にわたる豊かな学びや文化・スポーツ活動を通じ、

誰もが輝く地域づくりを進めます

## **新教育ビジョン2022：区民と区にとっての教育の基本的な考え方**

**【私たちが大切にしたい教育】** みんなのしあわせを創る杉並の教育

⇒「共に学び共に支え共に創る」を基盤に

みんながともに「教育を創る当事者」～子どももおとなもすべての人～

**【共に尊重し大切にしたいこと】**

◇学び合い、信頼をつくり、共に生きる

◇ちがいを認め合い、自分らしく生きる

◇誰もが社会の創り手として生きる

**【一人ひとりが教育の当事者として心がける視点】**

①子どもの思いを尊重する

②ちがいを受け入れる

③対話を大切にする

④学びの成果を贈り合う

⑤社会を創る当事者として考える

**【教育行政の取組の方向性】**

①「人生100年次代」を自分らしくいきいきと生きるための学びを支援します

②誰ひとり取り残されない学びの環境を整えます

③学びの成果の贈り合いが広がるよう支援します

**引き継がれたこと：共に学び共に支え共に創る⇒「共に」**

**大きく転換したこと：目指す教育像・人間像などゴールの設定をやめる  
⇒「譲れない価値」をおく  
主語を「私たち」「みんな」とする  
区(行政)の指針⇒区民・区の考え方・よりどころ**

**大事にしたいこと：Sense of Wonder**

**多様性と共生**

**声を聞くこと 認めあうこと 受け入れあうこと**

**みんなが当事者であること**

**「共に」から(発展させて)「~し合う」へ**

**手続きの変更：**

**審議過程で、子どもを含めた区民アンケートの実施  
区民教育シンポジウム2020の開催  
区民とくに子どもたちの声を聞く**

人からいわれてうれしい言葉：**ありがとう**



**みんなが、みんなで、みんなのしあわせをつくる教育**

## **4. 学校に地域の居場所を**

**: 「ぎふスーパーシニア」プロジェクト**

**コミュニティスクールづくりの一環**

**学校に「地域ルーム」（ハートルーム）を設置**

**ハートルームを拠点に、地域の高齢者と子どもたちが交流**

**院生・学生が「仲介役」**

**子どもが変わり、地域住民が変わることで、保護者が変わり、教師が変わった**



ハートルームサポートG 担当



5/21(木) コーディネーターへの見守り・消毒等の支援についての説明会

於：ハートルーム

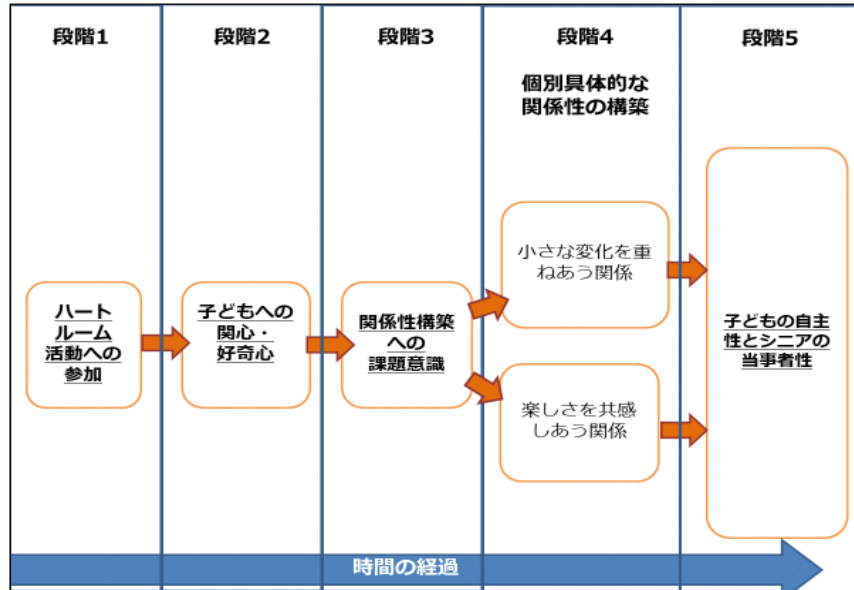


新しいコーディネーター  
ハートルームサポーター（定水さん）





## 高齢者と子ども双方に信頼感にもとづく変化が



## 住民によるマスクづくり



## 子どもたちによる 高齢者へのマスクづくりと寄贈



### 布マスク、高齢者のために

#### 藍川東中生、ミシン使い作成

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、高齢者のために布マスクを手作りして、高齢者に配布する。制作したのは、藍川東中生のミシン使いによる。制作したのは、藍川東中生のミシン使いによる。制作したのは、藍川東中生のミシン使いによる。

#### 地元自治会連通じ配布

制作した布マスクは、地元自治会連通じ配布。制作した布マスクは、地元自治会連通じ配布。制作した布マスクは、地元自治会連通じ配布。

**「学び」 = 「よきこと」に気づき、実践する**  
**⇒社会に「共通善」を実践する営み**



## **5. 小中高校を地域でつなげる**

**: ふるさとに心が向くキャリア教育**

## 「ふるさとに心が向くキャリア教育」

北海道庁  
北海道教育庁  
富良野緑峰高校  
富良野市立小中学校

市民と生徒・児童との  
協働

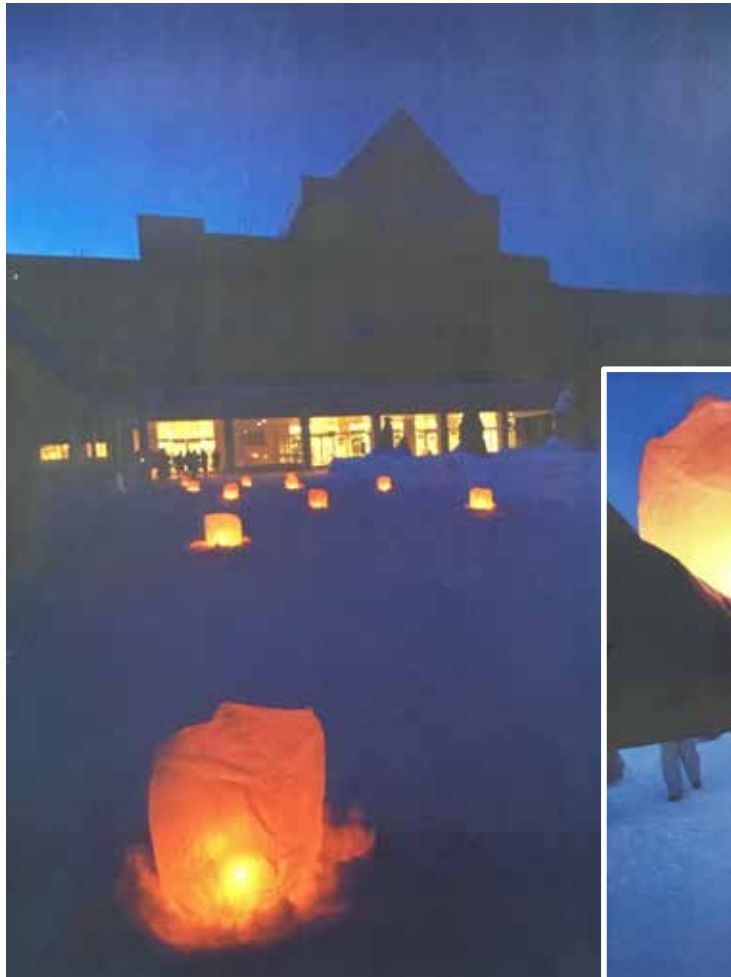
未来づくり会議



ふらのみらいらぼ









**志を果たしに帰らん**

**6. 「学び」と「人づくり」を一つなかりに  
: 島根県益田市「人が育つまち」「人が輝くまち」**

## 益田版カタリ場の種類

### 小学校カタリ場

小学生 × 高校生



「思春期」を終えた高校生から、  
これから「思春期」の小学生へ

- 卒業前の高校3年生とこれから中学生の小学5-6年生によるカタリ場
- 小学生が、中学・高校生活の未来のイメージを描くことができる
- カタリ場を受けてきた高校生は、学業生活を終える最後に、自分が語り手として、小学生に語る

### 中学校カタリ場

中学生 × 地域の大人



「挨拶」の関係から、「相談」の関係へ

- 中学校区の地域の大人と中学生によるカタリ場
- 公民館と連携をして、地域の担い手がカタリ場に参加
- 地域で会う機会があるからこそ、しっかり関係をつくり、その後の地域での活動づくりのきっかけへ

### 高校カタリ場

高校生 × 企業の大人



ちょっと年上の先輩と、  
ちょっと先の未来を描く

- 社会人の若手や大学生と高校生によるカタリ場
- 市内企業と連携をして、若手職員がカタリ場に参加
- 住んでいる地区を超えて、多様な大人との繋がりづくり、活動づくりのきっかけへ





教育、  
はじめます。

子どもと大人の心に  
"火"を灯す授業。

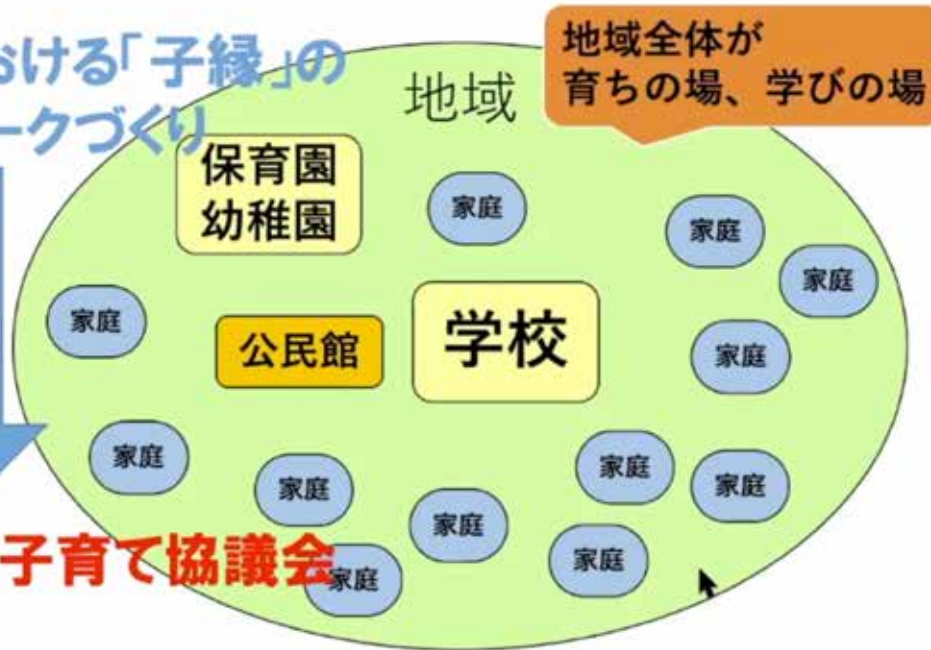
益田版  
カタリ場

# 子どもの育ちを支える地域の力

地域における「子縁」の  
ネットワークづくり



つろうて子育て協議会





## 公民館を拠点とした、中学生地域活動チーム



【北仙道地区】  
陽光会



【豊川地区】  
とよかわっしょい



【匹見3地区】  
匹中会

# 益田市ひとづくり協働構想

平成 28 年 3 月  
益 田 市

# まち・ひと・しごと創生 益田市総合戦略

平成 27 年 10 月  
(令和 2 年 3 月改訂)  
島根県益田市

又ひとが育ち  
輝くまち  
益田

持石海岸

## 第 6 次 益 田 市 総 合 振 興 計 画



## 豊かな暮らしを、すべてのひとに



自分の人生に、自分のまちに、自信や誇りを持てますか。

「田舎には何も無い」「毎日が楽しくない」という声を聞くことがあります。

ないからこそ、自分たちで作り出す楽しさやワクワクがある。新しい世界に飛び込むことで、なにかに夢中になっている自分と出会うかもしれない。自分の気持ち次第で、世界の見え方は180度変わるのだ。

未来は作り出すことができる。

それは、自分の人生も、自分が住むまちの未来も。

豊かな暮らしを、すべてのひとに。

**子どもたちが自分の生活や社会の当事者となる**

**住民や高齢者が伴走することで、自分自身が主役となる**

## **7. 再び、社会教育とは、公民館とは**





村の茶の間です

親睦交友を深める施設です

**恩送り**

**地域コミュニティの最先端**

**最先端を住民が支え、担う**

**ワクワクする生活が生まれる**

**ワクワクがさらに次の生活をつくり出す**

**次世代を育成する**

- **Unmute** 対話しよう
- **Unlearn** 学びほぐそう
  - ⇒ **Relearn** 学び続けよう
- **Unlocked** 新しい自分とみんなを発見し続けよう
  
- **AAR cycle** まずは、やってみよう

**自分が変わると、社会が変わる**

**まずは隗より始めよ**

**⇒社会教育委員から動きをつくってはどうか？**

**「学び」を地域社会に埋め込む**

**功利的に利用するのではなく、  
地域社会が  
AAR循環の「場」となる**

**開放型の試行錯誤のプロセス  
一回性の連続による生活の「核心」をとらえる  
ともに変化しあうことを楽しむ**

**新しい自分と生活が生まれ続ける**

**人生100年時代を生きぬく  
「学び続ける力」を子ども・若者・すべての世代に**

**Sense of Wonderを引き出し  
Sense of Wonderが駆動する  
人生100年へ**

**そのために  
みんなが、みんなで、みんなのしあわせをつくる  
〈社会〉の基盤としての社会教育へ**